

(様式)

大阪市建設局設計・施工技術連絡会議 議事録

工 事 名	淀川左岸線（２期）トンネル整備工事－４		
会 議 名 称	大阪市建設局設計・施工技術連絡会議（第１回）		
開 催 日 時	令和５年１０月２７日（金）１１：００～１１：３０		
開 催 場 所	建設局野田工営所（淀川左岸線２期建設事務所）３階会議室		
出 席 者	発注者	設計者	受注者
	建設局淀川左岸線２期 建設事務所 設計課 建設課	株式会社エイト日本 技術開発	株式会社鴻池組
議題・議事の内容			
<p>（１） 工事概要</p> <p>淀川左岸線（２期）は、此花区高見から北区豊崎までの自動車専用道であり、淀川堤防と一体構造となるトンネル構造物を開削工法にて整備するものである。</p> <p>本工事は、淀川左岸線（２期）事業のうち、福島区海老江３丁目において、仮設工、現場打構築工等を行うものである。</p> <p>（２） 事案概要</p> <p>トンネル構築に伴って掘削する土砂を対象に土壌認定調査を実施した結果、当初想定よりも汚染土の割合が多いことが判明したため、２次掘削範囲の普通土と汚染土の分別手法・数量変更案の妥当性を確認するものである。</p> <p>事案に対する検討内容</p> <p>２次掘削範囲の普通土と汚染土の分別手法、数量変更案の妥当性について検討する。</p> <p>（主な意見）</p> <ul style="list-style-type: none">・土壌認定調査の普通土と汚染土の分布状況並びに掘削ヤード内の支保工位置や集土場所、ブルドーザーの作業スペース等の施工条件を考慮すると、今回の変更案は妥当であると考えます。			